

US3344I

日本語版ユーザーマニュアル



本ドキュメントについて

本書はATENジャパン株式会社において、US3344I 取り扱いの便宜を図るため、英語版ユーザーマニュアルをローカライズしたドキュメントです。

製品情報、仕様はソフトウェア・ハードウェアを含め、予告無く改変されることがあり、本日本語版ユーザーマニュアルの内容は、必ずしも最新の内容でない場合があります。また製品の不要輻射仕様、各種安全規格、含有物質についての表示も便宜的に翻訳して記載していますが、本書はその内容について保証するものではありません。

製品をお使いになるときは、英語版ユーザーマニュアルにも目を通し、その取扱方法に従い、正しく運用を行ってください。詳細な製品仕様については英語版ユーザーマニュアルの他、製品をお買い上げになった販売店または弊社テクニカルサポート窓口までお問い合わせください。

ATEN ジャパン株式会社

技術部

TEL :03-5615-5811

MAIL :support@atenjapan.jp

2018 年 11 月 13 日

ユーザーの皆様へ

本マニュアルに記載された全ての情報、ドキュメンテーション、および製品仕様は、製造元である ATEN International により、予告無く改変されることがあります。製造元 ATEN International は、製品および本ドキュメントに関して、品質・機能・商品性および特定の目的に対する適合性について、法定上の、明示的または黙示的であるかを問わず、いかなる保証もいたしません。

弊社製品は一般的なコンピュータのメインフレームおよびインターフェースの操作・運用・管理を目的として設計・製造されております。高度な動作信頼性と安全性が求められる用途、例えば軍事使用、大規模輸送システムや交通インフラの制御、原子力発電所、セキュリティシステム、放送システム、医療システム等における可用性への要求を必ずしも満たすものではございません。

キーボード、マウス、モニター、コンピュータ等、弊社製品に接続されるクライアントデバイスは、それぞれベンダの独自技術によって開発・製造されております。そのため、これらの異なるデバイスを接続した結果、予期できない機器同士の相性問題が発生する可能性があります。また、機器の併用により、それぞれオリジナルで持つ機能を全て発揮できない可能性があります。異なる環境・異なる機器の組み合わせにより、機能面での使用制限が必要になる可能性があります。

本製品および付属のソフトウェア、ドキュメントの使用によって発生した装置の破損・データの損失等の損害に関して、直接的・間接的・特殊な事例・付带的または必然的であるかを問わず、弊社の損害賠償責任は本製品の代金相当額を超えないものとします。

製品をお使いになる際には、製品仕様に沿った適切な環境、特に電源仕様についてはご注意のうえ、正しくお使いください。

ATEN ジャパン製品保証規定

弊社の規定する標準製品保証は、定められた期間内に発生した製品の不具合に対して、すべてを無条件で保証するものではありません。製品保証を受けるためには、この『製品保証規定』およびユーザーマニュアルをお読みになり、記載された使用法および使用上の各種注意をお守りください。

また製品保証期間内であっても、次に挙げる例に該当する場合は製品保証の適用外となり、有償による修理対応といたしますのでご注意ください。

- ◆ 使用上の誤りによるもの
- ◆ 製品ご購入後の輸送中に発生した事故等によるもの
- ◆ ユーザーの手による修理または故意の改造が加えられたもの
- ◆ 購入日の証明ができず、製品に貼付されている銘板のシリアルナンバーも確認できないもの
- ◆ 車両、船舶、鉄道、航空機などに搭載されたもの
- ◆ 火災、地震、水害、落雷、その他天変地異、公害、戦争、テロリズム等の予期しない災害によって故障、破損したもの
- ◆ 日本国外で使用されたもの
- ◆ 日本国外で購入されたもの

【製品保証手順】

弊社の製品保証規定に従いユーザーが保証を申請する場合は、大変お手数ですが、以下の手順に従って弊社宛に連絡を行ってください。

(1) 不具合の確認

製品に不具合の疑いが発見された場合は、購入した販売店または弊社サポート窓口にご連絡の上、製品の状態を確認してください。この際、不具合の確認のため動作検証のご協力をお願いすることがあります。

(2) 本規定に基づく製品保証のご依頼

(1)に従い確認した結果、製品に不具合が認められた場合は、本規定に基づき製品保証対応を行います。製品保証対応のご依頼をされる場合は、RMA 申請フォームの必要項目にご記入の上、『お客様の製品購入日が証明できる書類』を用意して、購入した販売店までご連絡ください。販売店が不明な場合は、弊社までお問い合わせください。

(3) 製品の発送

不具合製品の発送は宅配便などの送付状の控えが残る方法で送付してください。

【製品保証期間】

製品保証期間は通常製品/液晶ディスプレイ搭載製品で異なります。詳細は下記をご覧ください。

①通常製品	製品納品日～30 日	初期不良、新品交換※1
	31 日～3 年間	無償修理
	3 年以上	有償修理※2
②型番 CL から始まる LCD 搭載製品のみ	製品納品日～30 日	初期不良、新品交換※1
	31 日～2 年間	無償修理
	3 年目以降	有償修理※2

※1…製品購入日から30日以内に確認された不具合は初期不良とし、新品交換を行います。初期不良の場合の送料は往復弊社にて負担いたします。

※2…有償修理の金額は別途製品を購入された販売店までお問い合わせください。

※ケーブル類、その他レールキット等のアクセサリ類は初期不良の際の新品交換のみ、承ります。

※EOL（生産終了）が確定した製品については、初期不良であっても無償修理対応とさせていただきます。また EOL 製品の修理に関して、上記無償修理期間中であっても、部材調達の都合等により修理不可になる可能性がございます。そのような場合には、機能同等品による良品交換のご対応となる可能性がございます。また、EOL 製品の型番や、修理可否、後継機種については、随時情報更新を行っておりますので、弊社 Web ページにて最新情報をご確認ください。

※製品保証期間の延長や故障時の代替品などの保証オプションについては、弊社 Web ページをご確認ください。

【補足】

- ・本規定は ATEN 製品に限り適用します。
- ・ケーブル類は初期不良対応に準じます。
- ・初期不良による新品交換の場合は、ATEN より発送した代替品の到着後、5 営業日以内に不具合品を弊社宛に返却してください。返却の予定期日が守られない場合は弊社から督促を行います。それでも係わらず不具合品が返却されない場合は、代替機相当金を販売代理店経由でご請求いたします。
- ・ラベルの汚損や剥がれなどにより製品のシリアルナンバーが確認できない場合は、すべて有償修理とさせていただきます。

【免責事項】

1. 弊社製品は映像関連システムやコンピューターのメインフレームおよびインターフェースの操作・運用・管理を目的として設計・製造されております。しかし、使用環境等によってはその機能が制限されることがあります。弊社では、ご購入前に弊社製品をお試しいただける「評価機貸出サービス」を、無償でご提供しております。評価機貸出サービスに関するお問い合わせは、弊社代理店または弊社 Web サイト(<https://www.aten.com/jp/ja/>)内の「お問い合わせ」フォームをご利用ください。
2. キーボード、マウス、モニター、コンピューター等、弊社製品に接続されるクライアントデバイスは、それぞれベンダの独自技術によって開発・製造されております。そのため、これらの異なるデバイスを接続した結果、予期できない機器同士の相性問題が発生する可能性があります。また、機器の併用により、それぞれオリジナルで持つ機能を全て発揮できない可能性があります。異なる環境・異なる機器の組み合わせにより、機能面での使用制限が必要になる可能性があります。
3. 他社製品のKVMスイッチ、キーボード・マウスコンバーター、キーボード・マウスエミュレーター、KVM エクステンダー等との組み合わせはサポート対象外となりますが、お客様で自己検証の上であれば、使用を制限するものではありません。
4. 製品に対しての保証は、日本国内で使用されている場合のみ対象とさせていただきます。
5. 製品やサービスについてご不明な点がある場合は、弊社技術部門までお問い合わせください。

製品についてのお問い合わせ

製品の仕様や使い方についてのお問い合わせは、下記窓口または製品をお買い上げになった販売店までご連絡ください。

購入前のお問い合わせ	ATEN ジャパン株式会社 営業部 TEL:03-5615-5810 MAIL:sales@atenjapan.jp
購入後のお問い合わせ	ATEN ジャパン株式会社 技術部 TEL :03-5615-5811 MAIL :support@atenjapan.jp

目次

ユーザーの皆様へ	i
ATEN ジャパン製品保証規定	ii
製品についてのお問い合わせ	v
EMC に関する情報.....	2
RoHS.....	2
安全にお使い頂くために.....	3
全般	3
ラックマウント	5
同梱品.....	6
本マニュアルについて.....	7
マニュアル表記について.....	8
第1章 はじめに.....	9
概要.....	9
特長.....	10
製品各部名称	11
フロントパネル	11
リアパネル.....	11
第2章 セットアップ方法.....	13
マウント方法.....	13
ラックへのマウント.....	14
壁へのマウント.....	14
製品本体の接続方法	15
RS-422/RS-485 ターミナルブロックの接続	16
第3章 設定/ポート選択	18
DIP スイッチによるモード選択.....	18
ファームウェアのアップグレード / ボーレートの選択	19
ボーレート.....	20
ポート選択.....	20
RS-422/RS-485 によるポート選択	21
付録.....	22
製品仕様.....	22

EMC に関する情報

FCC(連邦通信委員会)電波干渉声明

本製品は、FCC(米国連邦通信委員会)規則の Part15 に準拠したデジタル装置 Class A の制限事項を満たして設計され、検査されています。この制限事項は、商業目的の使用において、有害な障害が発生しないよう、基準に沿った保護を提供する為のものです。この操作マニュアルに従わずに使用した場合、本製品から発生するラジオ周波数により、他の通信機器に影響を与える可能性があります。また、本製品を一般住宅地域で使用した場合、有害な電波障害を引き起こす可能性もあります。その際には、ユーザーご自身の負担で、その障害を取り除いてください。

FCC による注意:本コンプライアンスに対する責任者による明確な承認を得ていない変更または改良を行った場合は、ユーザーの本装置を操作する権利を無効とします。

注意:本製品をご家庭で使用した場合、電波干渉を引き起こす可能性があります。

本製品は、FCC(米国連邦通信委員会)規則の Part15 の規定に準拠しています。動作は次の2つの条件を前提としています。

1. 本製品による有害な干渉が発生しない。
2. 本製品は、予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信した干渉を全て受け入れる。

RoHS

本製品は『電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する欧州議会及び理事会指令』、通称 RoHS 指令に準拠しております。



安全にお使い頂くために

全般

- ◆ 本製品は、屋内での使用に限ります。
- ◆ 製品に同梱されるドキュメントは全てお読みください。またドキュメント類は全て保存してください。また、弊社 Web サイトに掲載のオンラインユーザーマニュアルもご確認ください。
- ◆ 製品に関する注意・説明に従って取り扱ってください。
- ◆ 落下による事故・製品の破損を防ぐため、設置場所は不安定な面(台車、簡易的なスタンドやテーブル等)を避けるようにしてください。
- ◆ 製品が水に濡れるおそれのあるような場所で使用しないでください。
- ◆ 製品は熱源の近く、またはその熱源の上などで使用しないでください。
- ◆ 製品のケースには必要に応じて通気口が設けられています。通気口のある製品は、安定した運用を行うため、また製品の過熱を防ぐために、開口部を塞いだり覆ったりしないでください。
- ◆ 製品をベッドやソファ、ラグなどの柔らかいものの上に置かないでください。開口部が塞がれ、適切な通気が確保できずに製品が過熱するおそれがあります。
- ◆ 製品にいかなる液体もかからないようにしてください。
- ◆ 電源プラグを電源コンセントから抜く場合は、乾いた雑巾でプラグ周りのホコリを掃除してください。液体やスプレー式のクリーナーは使用しないでください。
- ◆ 製品はラベルに記載されたタイプの電源に接続して運用してください。電源タイプについて不明な場合は、購入された販売店もしくは電気事業者にお問い合わせください。
- ◆ お使いの装置への損傷を避けるためにも、すべての装置を適切に接地するようにしてください。
- ◆ 電源コードやケーブルの上に物を置かないでください。人が通行するような場所を避けて電源コードを設置してください。
- ◆ 電源の延長コードや電源タップを使用する場合は、合計容量とコードまたはタップの仕様が適合していることを確認してください。電源コンセントにつながれている製品全ての合計アンペア数は 15 アンペアを超えないようにしてください。
- ◆ 突然の供給電力不安定や電力過剰・電力不足からお使いのシステムを守るために、サージサプレッサー、ラインコンディショナー、または無停電電源装置(UPS)をご使用ください。
- ◆ システムケーブルや電源ケーブルは丁寧に取り扱いってください。これらのケーブル類の上には何も置かないようにしてください。
- ◆ 危険な電源ポイントへの接触やショートによって、発火したり感電したりするおそれがありますので、キャビネットの空きスロット等に押し込まないようにしてください。

- ◆ 装置をご自身で修理せず、ご不明な点がございましたら技術サポートまでご相談ください。
- ◆ 下記の現象が発生した場合、コンセントからはずして技術サポートに修理を依頼してください。
 - 電源コードが破損した。
 - 装置の上に液体をこぼした。
 - 装置が雨や水にぬれた。
 - 装置を誤って落下させた、ないしはキャビネットが破損した。
 - 装置の動作に異変が見られる。(修理が必要です)
 - 製品マニュアルに従って操作しているにもかかわらず、正常に動作しない。
- ◆ 修理が必要となる故障が発生するおそれがありますので、製品マニュアルに従って操作してください。
- ◆ 本製品をスタッキングする場合、ラックにロックする場合、フレームにネジ止めする場合やその他類似の方法で設置を行う場合には、製品を確実に固定するための安全装置が追加で必要になることがあります。
- ◆ 本製品は固定させて使用するよう設計されているため、通常の動作中には動かさないようにしてください。

ラックマウント

- ◆ ラックでの作業を始める前に、スタビライザーがラックに固定され床に接していること、また、ラック全体が安定した場所に置かれていることを確認してください。作業する前に、シングルラックにフロントとサイドのスタビライザーを取り付けるか、結合された複数のラックにフロントスタビライザーを取り付けてください。
- ◆ ラックには下から上に向かって、一番重いアイテムから順番に取り付けてください。
- ◆ デバイスを拡張する前にラックが水平で安定していることを確認してください。
- ◆ ラックに供給する AC 電源の分岐回路が過剰供給にならないようご注意ください。ラック全体の電源負荷は分岐回路の 80%を越えないように設定する必要があります。
- ◆ ラックにマウントされたデバイスは、電源タップも含め、すべて正しく接地されていることを確認してください。
- ◆ ラックへの通気を十分に確保してください。
- ◆ 本製品で定められている保管温度を超えないように、ラックが設置されている場所の室温を調節してください。
- ◆ ラックに設置されているデバイスが動作している際に、デバイスを踏んだりデバイスによじ登ったりしないでください。

同梱品

US3344I 製品パッケージには下記のアイテムが同梱されています。

- ◆ US3344I 4ポートUSB3.1 Gen1 デバイス共有器(プロ仕様) ×1
- ◆ USB 3.1 Gen1 USB Type-B→Type-A ケーブル(1.2m) ×2
- ◆ USB 3.1 Gen1 USB Type-B→Type-A ケーブル(1.8m) ×2
- ◆ ワイヤードリモコン ×1
- ◆ マウントキット ×1
- ◆ ターミナルブロックアダプターセット(RS-422/RS-485×1、DC×1) ×1
- ◆ クイックスタートガイド ×1

上記のアイテムがそろっているかご確認ください。万が一、欠品または破損品があった場合はお買い上げになった販売店までご連絡ください。

本ユーザーマニュアルをよくお読みいただき、正しい使用法により、本製品および接続する機器を安全にお使いください。

* 本マニュアルの公開後に、製品仕様が追加される場合があります。最新版は弊社 Web サイトにアクセスしてご確認ください。

本マニュアルについて

このユーザーマニュアルは、US3344I に関する情報や使用法について説明しており、取り付け・セットアップ方法、操作方法のすべてを提供します。

マニュアル構成は下記のようになっています。

第1章 はじめに:US3344I を紹介します。特長、機能概要、および製品各部名称について説明します。

第2章 セットアップ:US3344I を安全かつ手早くセットアップする方法について説明します。

第3章 設定/ポート選択:US3344I にある DIP スイッチのオプション、ポート選択のオプション、および US3344I のシリアルコマンドについて説明します。

付録 製品の仕様および関連する技術情報や操作方法について説明します。

マニュアル表記について

[]

入力するキーを示します。例えば[Enter]はエンターキーを押します。複数のキーを同時に押す場合は、[Ctrl] + [Alt]のように表記してあります。またホットキー操作のようにキーを連続して押す場合は、[Ctrl] , [Alt] , [Shift]のようにコンマ(,)を挟んで表記してあります。

1.

番号が付けられている場合は、番号に従って操作を行ってください。



◆印は情報を示しますが、作業の手順を意味するものではありません。



矢印は操作の手順を示します。例えばStart → Runはスタートメニューを開き、Runを選択することを意味します。



重要な情報を示しています。

※本マニュアルに記載されている商品名・会社名等は、各社の商標ならびに登録商標です。

第1章 はじめに

概要

US3344I は、キーボード・マウス・PC 周辺機器などの USB3.1 Gen1 デバイス 4 台をコンピューター 4 台で共有することができる、プロ仕様の 4 ポート USB3.1 Gen1 デバイス共有器です。どのコンピューターで USB デバイスを使用するかは、製品本体のプッシュボタンを使って選択することができます。

US3344I を使うことで、個々のコンピューターに対して冗長なシステムや機器をセットアップするコストを削減することができます。また、業務上での使用を考慮して、製品本体にはメタルシャーシを採用し、ラックマウントや USB M2 スクリューロックに対応したデザインになっております。これ以外にも、RS-422/RS-485 信号に対応した外付け遠隔制御ポートを搭載しているため、配線のレイアウトを簡素化することができ、利便性をさらに高めることができます。

US3344I は機器をコンパクトに設置できる製品です。USB ケーブルが製品パッケージに同梱されているため、追加の USB ケーブルを購入する費用を抑えられるというメリットもあります。

特長

- ◆ 4 台のコンピューターで 4 台の USB デバイスを共有可能
- ◆ USB3.1 Gen1 準拠 - 最大データ転送速度 5Gbps
- ◆ マルチプラットフォーム対応 - Windows、Linux、Mac
- ◆ ポートの選択状況は LED ランプで表示
- ◆ メタルシャーシを採用し壁面へのマウントが可能
- ◆ 市販の USB M2 スクリューロックケーブルに対応
- ◆ ポート選択 - ワイヤードリモコン、または 5 極ターミナルブロックを介した RS-422/RS-485 リンク
- ◆ ホットプラグ対応
- ◆ ターミナルブロックによる DC9～24V の電源入力に対応
- ◆ バッテリー充電(USB BC)仕様 1.2 および過電流保護に対応

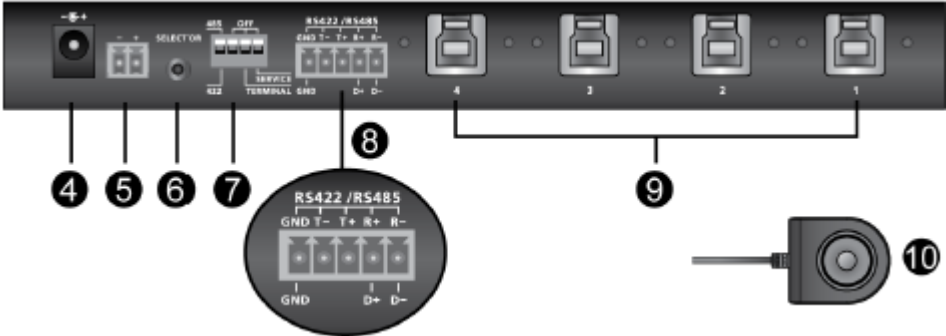
製品各部名称

フロントパネル



No.	名称	説明
1	USB Type-A 周辺機器ポート	コンピューターからアクセスしたい USB 周辺機器を接続します。
2	ポート インジケータLED	これらの LED はポートに対応しています。ポートに接続すると、そのポートに対応した LED が点灯します。
3	RS-422/RS-485 LED	選択されているシリアルコマンドの LED が点灯します。

リアパネル



No.	名称	説明
4	電源入力 (DC ジャック)	電源アダプターを接続して、製品本体に電源を供給します。
5	電源入力 (DC ターミナルブロック)	ターミナルを接続すると、ターミナルブロック経由で製品本体に電源が供給されます。

(表は次のページに続きます)

No.	名称	説明
6	リモコン用ジャック	ワイヤードリモコンを接続します。
7	制御 DIP スイッチ	各種操作/機能に合わせてスイッチを調整します。
8	RS-422/RS-485 シリアルコマンド入力 (ターミナルブロック)	RS-422/RS-485 シリアルコマンド入力を接続します。
9	USB Type-B ホストポート	ホストコンピューターを接続します。
10	ワイヤードリモコン	リモコンを製品本体に接続してボタンを押すと、次のポートへと切り替えます。

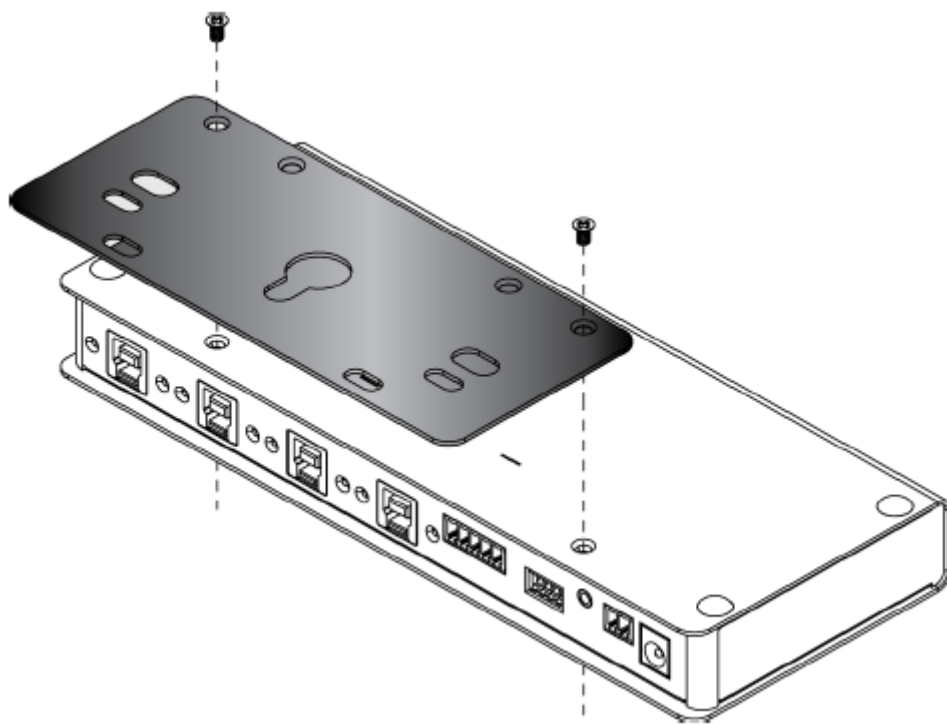
第2章 セットアップ方法



機器の設置に際し重要な情報を p.3 に記載しています。作業の前に、必ず目を通してください。

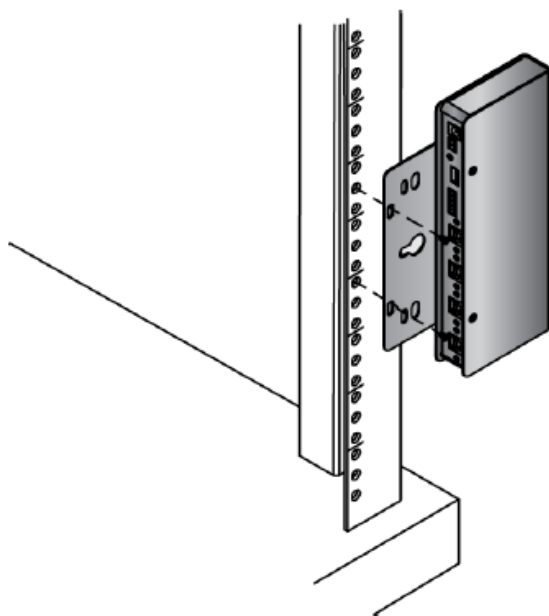
マウント方法

マウントキットに入っているネジを使って、マウント用ブラケットを US3344I の底面に取り付けてください(下図を参照のこと)。



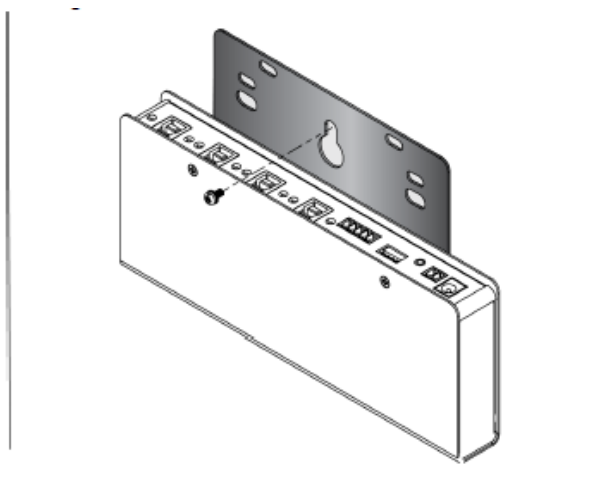
ラックへのマウント

マウント用ブラケットを、ラックの適当な位置にネジ止めしてください。



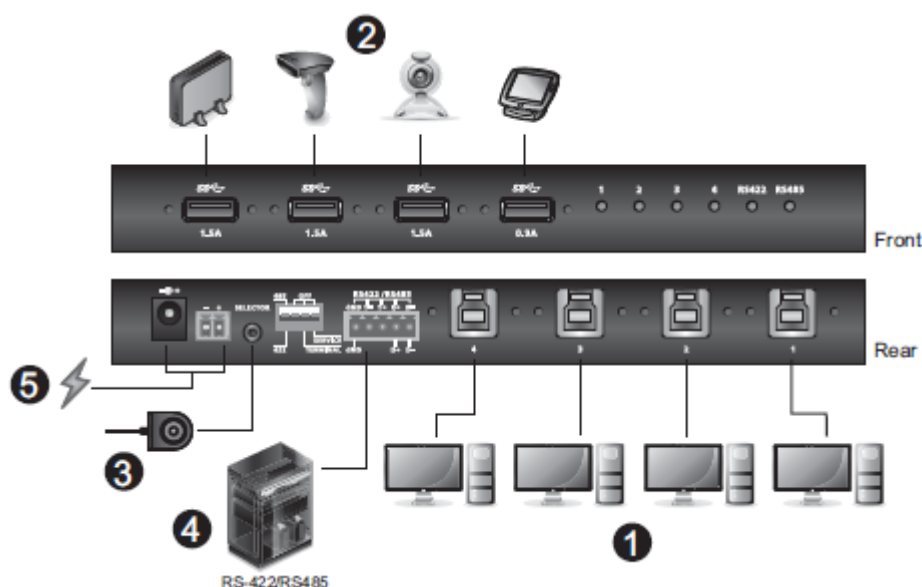
壁へのマウント

マウント用ブラケットの中央にある穴を使って、US3344I を壁面に取り付けてください。



製品本体の接続方法

以下の手順に従って、US3344I の製品本体をセットアップしてください。



1. 製品パッケージに同梱されている USB ケーブルの USB 3.1 Gen 1 Type-A コネクタを、コンピューター(最大 4 台)に、また、このケーブルの USB 3.1 Gen 1 Type-B コネクタを US3344I リアパネルにある USB Type-B ホストポートに、それぞれ接続してください。
2. お使いの USB 周辺機器を、US3344I の USB Type-A 周辺機器ポートに接続してください。
3. ワイヤードリモコンを US3344I のリモコン用ジャックに接続してください。
4. (オプション)RS-422/RS-485 シリアルコマンドポートセレクター*を用意します。
 - a) US3344I のリアパネルにある DIP スイッチから、ポート選択シリアル信号 (RS-422/RS-485) を選択してください。
 - b) US3344I のリアパネルにある DIP スイッチから、シリアルターミナル機能を選択してください。
 - c) シャーシに貼られているラベルに従って、コマンドワイヤーを **RS-422/RS-485 ターミナルブロックアダプター**に挿入してください(p.16「RS-422/RS-485 ターミナルブロックの接続」参照)。そうしたら、スロットをネジ止めして、ターミナルブロックアダプターを**シリアルコマンドポート**に接続してください。

注意: RS-422 接続を行う場合は、お使いのセレクトターシステムの T +/- ターミナルを、ターミナルブロックの R +/- ターミナルに接続してください(セレクトターシステムの T+ ターミナルをターミナルブロックの R+ ターミナルに接続し、セレクトターシステムの T- ターミナルをターミナルブロックの R- に接続するという要領で作業を行ってください)。

5. 電源入力を、下記のいずれかの方法で準備してください。
- a) 電源入力**用に DC ターミナルブロックを接続します:ラベルに従って、DC + および - ワイヤー (DC9~24V)を **DC ターミナルブロックアダプター**に接続してください。そうしたら、スロットをネジ止めて、ターミナルブロックアダプターを US3344I に接続してください。
- または
- b) (オプション)電源アダプター***を DC 電源入力ジャックに接続してください。

注意: * ポート選択用に、ワイヤードリモコンとシリアルコマンドポートセレクトターの両方を接続することができます。

** 電源入力両方が接続されている場合、DC ジャックからの電源が優先的に使用されます。

*** 電源アダプターは別売りです。お求めの際には、ATEN 販売代理店までお問い合わせください(型番:0AD8-8012-33MG)。

RS-422/RS-485 ターミナルブロックの接続

RS-422/RS-485 接続を行うには、下図および下表を参考にしながらワイヤーの接続を行ってください。



RS-422/RS-485 コマンドの詳細については、p.21「RS-422/RS-485 によるポート選択」を参照してください。

ピン	RS-422 (4 本)	RS-485 (2 本)
1	GND	GND
2	TxD - (A)	-
3	TxD + (B)	-
4	RxD + (B)	データ + (A)
5	RxD - (A)	データ - (B)

RS-422 接続を行う場合は、お使いのセレクターシステムの T +/- ターミナルを、ターミナルブロックの R +/- ターミナルに接続してください(セレクターシステムの T+ターミナルをターミナルブロックの R+ ターミナルに接続し、セレクターシステムの T- ターミナルをターミナルブロックの R- に接続するという要領で作業を行ってください)。

操作を一箇所に集約するのに、ATEN コントロールボックス(例:2A-485、VK2100)を使用することが可能です。これを使うと、ユニットを制御するシリアルコマンドを実行することができます。この場合も、上の図と表を参考にしながら RS-422/RS-485 インターフェースを接続してください。

第3章 設定/ポート選択

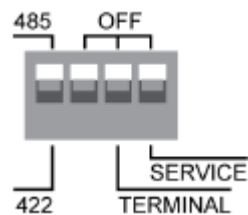


機器の設置に際し重要な情報を p.3 に記載しています。作業の前に、必ず目を通してください。

DIP スイッチによるモード選択

ユニットには、モードが選択できる DIP スイッチセットが付属しています。

DIP スイッチセットは下図に示すとおりです。



スイッチをスライドさせて、ユニットが使用するモードを決定してください。詳細は下表のとおりです。

スイッチ	説明	デフォルト
485/422	ポート選択を行うインターフェース(RS-485 または RS-422)を選択してください。詳細は、p.21「RS-422/RS-485 によるポート選択」を参照してください。	485
TERMINAL	ユニットが末端のシリアルデバイスである場合、この機能を ON にすることができます。ターミナル機能を ON または OFF に設定してください。	OFF
SERVICE	ファームウェアアップグレードを行う場合は、このスイッチを ON にしてください。詳細は、p.19「ファームウェアのアップグレード/ボーレートの選択」を参照してください。	OFF

ファームウェアのアップグレード / ボーレートの選択

ファームウェアのアップグレードを行うには、下記の手順に従って操作を行ってください。

1. 電源入力(電源アダプターまたは DC ターミナルブロック)を取り外して、製品本体の電源を OFF にしてください。
2. DIP スイッチの SERVICE スイッチを「ON」の位置にスライドさせてください。
3. デバイスに電源を入れてください。そうすると、すべての LED が点滅し始め、アップグレードモードであることを表します。
4. ファームウェアアップグレードを行うために RS-422/RS-485 ターミナルにコンピューターを接続してください。このとき、ターミナルプログラム(例:ハイパーターミナル)で適切なターミナル設定が行われており、デバイスと通信ができる状態にあることを確認してください。
5. 下記のリンクからファームウェア*をダウンロードしてください。

<https://www.aten.com/global/en/products/usb-&-thunderbolt/peripheralswitches/us3344i/>

注意: シリアル制御で異なるボーレートを使用する場合は、そのボーレートに適したファームウェアバージョンを選択することが可能です。

6. コンピューターのターミナルプログラムで、現在のファームウェアのボーレートが設定されていることを確認したら、手順 5 でダウンロードしたファームウェアアップグレードのファイル(*.exe ファイル)を実行してください。
7. (電源入力を取り外し、接続しなおすことによって)デバイスの電源を OFF にして、デバイスを再起動してください。

ボーレート

RS-422/RS-485 ターミナルブロックをコンピューターに接続している場合は、お使いのターミナルプログラムの全般設定を定義して、デバイスと通信できる環境を整えてください。

デフォルトの設定は下記のとおりです。

- ◆ ボーレート : 38400
- ◆ データビット : 8 ビット
- ◆ パリティ : なし
- ◆ ストップビット : 1 ビット
- ◆ フロー制御 : なし

ファームウェアアップグレードは、ボーレートの値別にファイルが提供されています。シリアル通信で別々のボーレートを使用したい場合は、下記リンクからボーレートを選択してください。

<https://www.aten.com/global/en/products/usb-&-thunderbolt/peripheral-switches/us3344i/>

「ファームウェアアップグレード/ボーレートの選択」にある手順に従って、新しいファームウェア/ボーレートにアップグレードしてください。

ポート選択

ワイヤードリモコン : ワイヤードリモコンが接続されている場合、リモコンのボタンをクリックして、別のポートを選択してください。

クリックして切り替える操作を行うと、ポートを番号順に切り替えます。アクティブなポートがポート 4 の場合にボタンをクリックすると、ポート 1 へと切り替えます。

RS-422/RS-485 ポートセレクター : RS-422 または RS-485 が接続されている場合、シリアルコマンドをユニットに送信して、別のポートに切り替えることができます。シリアルコマンドを送信すると、(ワイヤードリモコンのボタンを押すように)ポートを番号順に選択することもできますし、ポートを直接選択することもできます。

RS-422/RS-485 によるポート選択

RS-422 または RS-485 が接続されている場合、シリアルコマンドを使って、別のポートを選択することができます。下表は、シリアルコマンドと、そのコマンドに対するレスポンスをまとめたものです。

コマンド	変数	ユニットのアクション
sw	N/A	番号順に、次のポートへと切り替えます。
sw p0X	X = (1, 2, 3, 4)	ポート X へと切り替えます。
info	N/A	ファームウェアとハードウェアに関する情報を表示します。

ユニットのレスポンスが

「**Command OK**」である場合、コマンドは正常で、ユニットのアクションが実行されたことを表します。

「**Command Incorrect**」である場合、コマンドが間違っており、アクションが実行されなかったことを表します。

付録

製品仕様

機能	US3344I
コンピューター接続数	4
デバイス接続数	4
コネクタ	
コンピューター	USB Type-B メス×4 (Blue)
デバイス	USB Type-A メス×4 (Blue)
シリアル	5 極ターミナルプラグ×1 (Green)
電源	2 極 9～24V ターミナルプラグ×1 (Green)
電源(オプション)	12V DC 電源ジャック メス×1 (Black)
ポート選択	ワイヤードリモコン / シリアルコマンド
LED	
選択	4 (Green)
シリアル	RS-422:1 (Orange) RS-485:1 (Green)
ケーブル長	
USB ケーブル	USB 3.1 Gen1 Type-B→Type-A ケーブル (1.2m) ×2 USB 3.1 Gen1 Type-B→Type-A ケーブル (1.8m) ×2
ワイヤードリモコン	1.8 m
動作環境	
動作温度	0～50° C
保管温度	-20～60° C
湿度	0～80% RH、結露なきこと
ケース	
ケース材料	メタル
重量	1.04 kg
サイズ(W×D×H)	200×80×25 mm

(表は次のページに続きます)

機能	US3344I
同梱品	USB 3.1 Gen1 USB Type-B→Type-A ケーブル(1.2m) ×2 USB 3.1 Gen1 USB Type-B→Type-A ケーブル(1.8m) ×2 ワイヤードリモコン×1 マウントキット×1 ターミナルブロックアダプターセット(RS-422/RS-485×1、DC×1) クイックスタートガイド×1